

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2017/04 前期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

◆特集 進路概況 ～国公立大学現役114名 東大現浪合わせて2人 医学部医学科現浪合わせて7人～ 国公立大学現役合格率史上3位！◆

新年度が始まり、生徒の皆さんは気持ちも新たに、意欲もあがっていることと思います。新入生のみなさんは、ご入学おめでとうございます。本校の進路指導理念は「志を高く、易きに流れない」です。これは、生徒の皆さんに対してのみ有効な理念ではありません。我々教員自身も、常に心に留めておくべき理念として、受け継がれています。伝統校ならではの良さを大切にしつつも、現行の大学入試センター試験の廃止等、新たな動きにも対応した進路指導を展開したいと考えております。保護者の皆様方には、ご理解・ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

今回の進路通信は、平成 29 年 3 月に卒業した生徒の進路状況についての報告ですが、報告の前に、模擬試験・センター試験・入試結果の情報提供についてお願いがあります。(同内容の文書をお子様を通じて後日配布いたしますので、合わせてご覧ください。)

模擬試験・大学入試センター試験・
大学入試結果等の情報提供のお願い【重要】

生徒の皆さんに対して進路指導をするにあたって、以下のお願いがあります。趣旨をよく理解し、是非協力をお願いします。

—依頼事項—

生徒の皆さんの

ア・模擬試験（スタディサポートを含む）結果

イ・大学入試センター試験結果

ウ・大学入試に関する受験および結果

等の個人情報、校内で集約し、校内資料として活用する他、河合塾・ベネッセコーポレーション・駿台予備学校・代々木ゼミナール・学習研究社等の各種調査等に提供することに同意してください。尚、校内で集約した個人情報を外部に報告または提供する際には、生徒氏名を削除する等、情報の取り扱いに関しては最大限の配慮を行うことを約束いたします。

加えて、第3学年の生徒の皆さんの合格状況を氏名入りで校内に掲示することを承諾して下さい。後輩達の励みになります。

—目的—

本校の後輩の進路指導に活用することを目的としています。そのため、個人情報は統計処理され、主に来年度以降の志望校合格判定等受験情報の基礎資料として活用します。

過去、先輩達が提供してくれた貴重なデータのおかげで現在本校の進路指導は大変充実しています。生徒の皆さんは、上記情報提供についてどうしても同意できない場合には、担任に申し出て下さい。

まずはセンター試験の総括をしましょう。国語（＋10.2点）、数ⅡB（＋8.6点）、生物（＋8.6点）、化学（－8.0点）となった昨年平成28年のセンター試験から1年。大きく変化した教科は以下の通り。国語（－22.4点）、生物基礎（＋11.9点）、英語（＋11.3点）でした。国語が大幅に下がったが、数ⅠA・数ⅡBが約5点アップしていることもあり、理系900点の平均が－3点に収まり、逆に文系900点の平均が理科基礎の生物の影響もあって＋5点となりました。各科目の平均点は上下していますが、5教科7科目の合計で考えると大きな変化はありませんでした。但し、得点分布から分析するとかなり様子が異なります。文系7

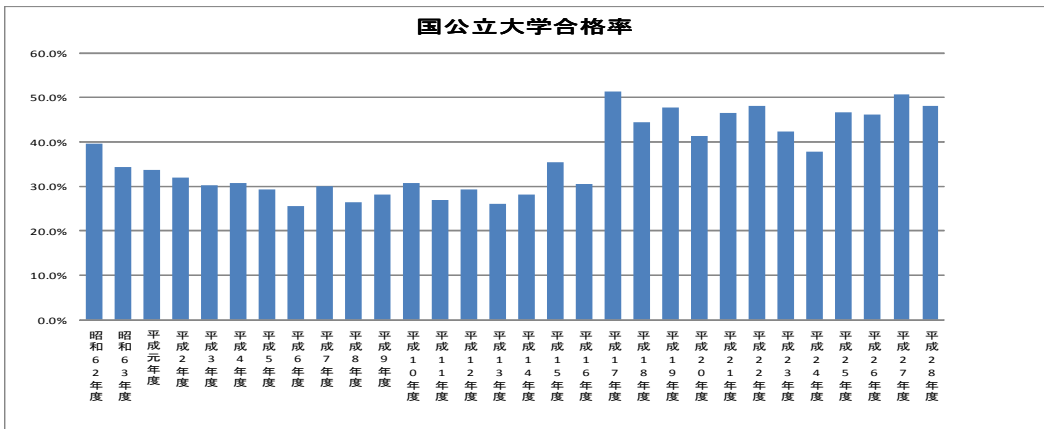
科目ではセンター得点率70％～80％の上位層に厚みが増し、高得点者が増加しました。これにより、北大など難関大学に果敢に挑戦しようとする受験生が増え、2次試験で勝負の行き先が分かれることになりました。本校でも北大の文系（前期にチャレンジした生徒7名うち、2名のみ合格となりました。理系7科目では得点率60％～70％が減少しました。この層は最も厚い層であり、かつ中堅大学の合格可能なゾーンです。いつもの模試なら取れていた60％が取れなかったがために国公立大を諦めた生徒が全国でもそして本校でも存在しています。

本校でのセンター試験、主要3教科を見てみましょう。国語については全国平均と同じく下がり、数ⅠAも同様に上がっています。全国平均の上下と違うのは数ⅡBがさらにプラス約7点、逆に英語は校内では約3点しかアップしていません。在校生の皆さん、まずは主要3教科です。理由はセンター試験で200点満点だからです。理社は100点しか取れないのです。また、この3教科のセンター試験範囲は基本的に2年生で終了します。だからこそ、早めにコツコツと勉強できる教科なのです。それを肝に銘じてください。

1. 国公立大学入試の概要

まず本年度の国公立大学入試についてみていきましょう。過去30年にわたる合格者の推移をグラフにまとめました。

国公立大学現役合格者数 114 名（前期まで 85 名・ 中・後期 29 名）
国公立大学現役合格率 48.1%
1 学級あたりの国公立大学現役合格者数 19 人



国公立大学に現役で114名、合格率は48.1％でした。これは昨年度（2位）に続いて湖陵高校の歴史上3位という好成績を残しました。

なぜ史上3位という快挙を達成できたのでしょうか。まずはセンター試験ですが、昨年は英語の平均点131点！が合格率を伸ばしたのは間違いありません。今回はどの生徒も一生懸命取り組みましたが、全体的に例年より平均点が良かったわけではありません。したがってセンター試験後に集中力を高め、最後の最後まで諦めずにやりきれたのが一番の勝因です。夏期講習・秋以降の放課後講習以外に取り組んだ主なものは

・私大・国公立大出願検討会

11月頃とセンター試験後に実施。3学年と進路指導部の先生方が集まり、生徒一人一人の模試データを分析し、生徒により適した大学や学部を考えています。

・「チーム北大」

放課後に週2回のペースで北大入試に特化した講習を展開しました。

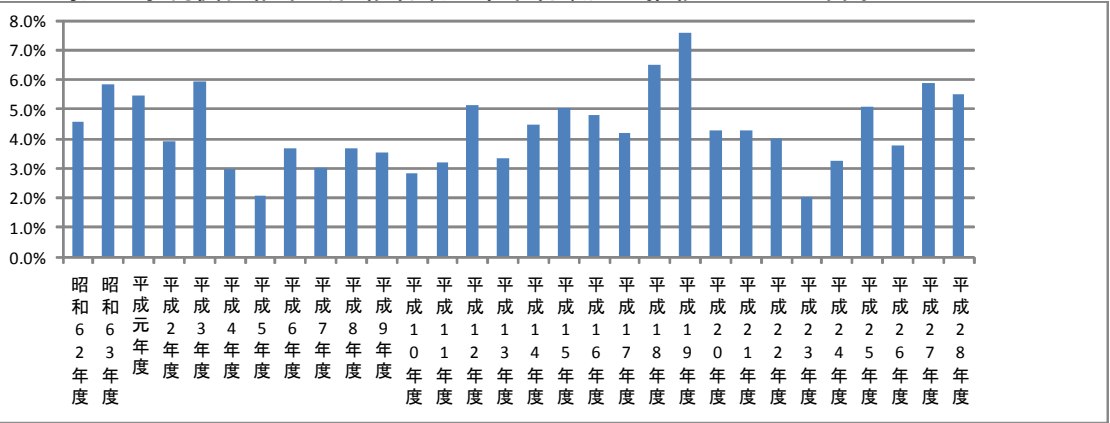
・札幌・旭医医学部医学科対策の集団討論練習会

進路指導部が中心となって実施。11月に約5回実施。

・旭医看護学科対策を中心とした集団討論練習会
進路指導部が中心となって実施。1月末からに約10回実施。
どれも2・3年前から本校で本格的に取り組んでいる取り組みです。
「志を高く持ち、易きに流れない」「チーム湖陵」そのために担任を中心とする先生方と生徒が綿密な面談を行い、進路指導部ともしっかりと連携を取って取り組んでいました。

東京大学	理科Ⅰ類	1名 1名（過年度生）
東京工業大学	第1類	1名
旭川医科大学	第5類 医学科	1名 1名（過年度）
北海道大学	医学部医学科	1名
札幌医科大学	医学部医学科	1名 2名（過年度）
埼玉医科大学	医学部医学科	2名（過年度）
金沢医科大学	医学部医学科	1名（過年度）
愛知医科大学	医学部医学科	1名（過年度）
岩手医科大学	医学科	1名（過年度）
帝京大学	医学部医学科	1名（過年度）
岐阜薬科大学	薬学部	1名
富山大学	薬学部	1名（過年度）
北海道大学	薬学類	1名（過年度）

■北海道大学現役合格率（合格者数／卒業者数）の推移－過去30年間－



北海道大学前期日程合格者のうち道内勢の占める割合は、年々少なくなり、約39.9%と昨年度よりもさらに過去最低を記録しました。道内勢が苦戦する中、13名の現役合格者、2名の過年度生合格者（宅浪生）がでました。後輩達も続いて目指してほしいと思います。

2. 私立大学入試の概要

私大入試においてもがんばりが見られました。関東ではG-MARCH（学習院・明治・青学・立教・中央・法政）、関西では関関同立（関西・関西学院・同志社・立命館）といった

難関大学にも現浪合わせて合格しているなど、健闘しました。
反面、早い段階で私大型の3教科の勉強に絞った生徒の中で明暗が分かれたことも事実です。科目を絞る理由としては、数学が苦手だということをあげる生徒が多いです。しかし、英語も国語もたいして得意ではない状況での科目減は、失敗を招くこともあります。きちんと担任の先生と相談することが大切です。

■難関私立大学受験結果・のべ数（ ）内は昨年度

大学名	現役受験者数	現役合格者数	大学名	現役受験者数	現役合格者数
慶應義塾大学	1（1）	1（0）	立教大学	12（11）	1（2）
早稲田大学	9（17）	2（4）	中央大学	9（11）	3（8）
上智大学	4（2）	1（1）	明治大学	10（12）	4（4）
東京理科大学	9（4）	4（1）	青山学院大学	7（8）	1（0）
同志社大学	2（0）	0（0）	法政大学	27（26）	4（4）
立命館大学	2（11）	1（2）	関西学院大学	0（1）	0（0）

3 平成29年度（次年度）以降の入試に勝利するためには

1 安易な科目減をせず、最後まで粘り強く学ぶ

安易な科目減では、何も解決しない場合が多いです。よく考えた上で科目を減らす場合は、逆に勉強の質を増やす必要があります。（科目を減らすことは、失敗科目がつかれないことを意味します）学習する質を減らすための科目減には、何の意味もありません。

2 繰り返し学習は、家計にもやさしく、本人のためにもなる

次に、基礎基本の徹底です。入試問題に挑戦し始めると、難問・奇問を解けることが合格へのカギだと思う生徒がいます。しかし、まず大事なことは、基礎的な問題を確実に得点することです。そのために必要なことが繰り返し学習になります。浪人中、学校で買った化学の問題集1冊を15回以上も解き直し、北大の医学部医学科に合格した先輩や、同じく浪人中、日本史の教科書を10回以上読みこんで基礎を確認し、大阪大学に合格した先輩もいます。繰り返し学習は「家計にやさしく、実行した者は、合格に近づける方法」です。

3 目標を定め、それを達成する計画を立てる

「志を高く」という本校の進路指導理念にある通り、「国公立大学に入りたい」だけではなく、結論がでなくても自分の生き方・取り組みたいことを真剣に考えてほしいです。そして、自分の「目標」に次いで考えて欲しいのは「計画」です。計画を立てることを面倒くさがる生徒もいると思いますが、浪人生が予備校でまず、するよう命じられるのが「計画立案」であることから、重要性がわかると思います。

4 深める楽しさも味わってほしい

本来、大学とは結論がでるかどうかわからないことを深めて掘り下げていく場所です。深めて探究することを楽しいと思う素質が必要です。全科目でなくても、「楽しいから深めたい」と思う科目（分野）がある人は、入試でも強いと思います。